

千葉職業能力開発短期大学校 能力開発セミナーのご案内

【2026年11月～】

ハートレーニング
—— 急がば学べ ——



コース番号		N10		旋削加工の理論と実際		成田		機械系	
ね ら い		切削検証実習を通して、切削理論と実際の相違点を理解し、生産現場における問題を改善できる能力を習得します。							
実 施 日		11/10(火)・11(水) 9:30～16:20							
対 象 者		機械加工業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者							
定 員		10名		受 講 料		9,000円(税込)			
日数 / 時間		2日間 / 延12時間		場 所		成田キャンパス			
使用機器等		普通旋盤、各種切削工具、切削動力計、各種測定器（ノギス、マイクロメータ等）							

1．切削理論及び加工技術

・表面粗さを決める要素

・構成刃先による影響

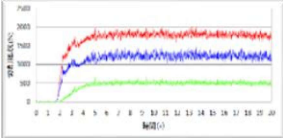
・切り屑処理

2．切削検証

・切削条件の影響

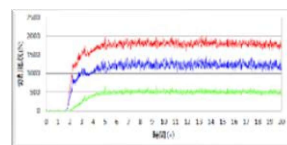
・刃先形状の影響

3．検証データのまとめと考察





1. 切削理論及び加工技術
 - ・表面粗さを決める要素
 - ・構成刃先による影響
 - ・切り屑処理
2. 切削検証
 - ・切削条件の影響
 - ・刃先形状の影響
3. 検証データのまとめと考察



コース番号		N14		生産現場の機械保全技術		成田		機械系	
ね ら い		生産機械に用いられる伝動装置に関して、未然にトラブルを防ぐための日常点検に不可欠な、機械の正常な状態の把握、早期に異常を発見するための定量的な評価方法を習得します。						1. 機械要素（ボルト・ナット）に関する保全 2. 伝達系機械要素（転がり軸受、歯車等、Vベルトの保全） 3. 密封装置について 	
実 施 日		11/17(火)・18(水) 9:30～16:20							
対 象 者		生産現場の機械保全作業に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者							
定 員		10名		受 講 料		8,000円(税込)			
日数 / 時間		2日間 / 延12時間		場 所		成田キャンパス			
使用機器等		作業工具一式、振動測定装置一式、回転装置一式							

1. 機械要素（ボルト・ナット）に関する保全
2. 伝達系機械要素（転がり軸受、歯車等、Vベルトの保全）
3. 密封装置について



コース番号		N15		鉄鋼材料の熱処理技術		成田		機械系			
ね ら い		金属熱処理の生産性の向上を目指して、各種熱処理技術に必要な鉄鋼材料の知識と各種熱処理方法、評価技術および熱処理の不具合とその対策に関する技能と技術を習得します。				1. 鉄鋼材料の基礎 2. 熱処理概論 3. 鉄鋼材料の熱処理 4. 材料の組織観察 5. 材料の硬さ試験					
実 施 日		12/15(火)・16(水) 9:30～16:20				 					
対 象 者		機械設計・各種熱処理作業に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者									
定 員		10名		受 講 料						8,500円(税込)	
日数 / 時間		2日間 / 延12時間		場 所						成田キャンパス	
使用機器等		電気炉、金属顕微鏡、硬さ試験機									

1. 鉄鋼材料の基礎
2. 熱処理概論
3. 鉄鋼材料の熱処理
4. 材料の組織観察
5. 材料の硬さ試験

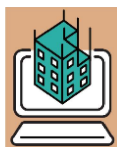
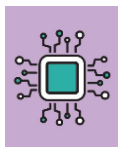


コース番号		C12-2		IoTセンサシステム構築技術(Raspberry Pi編)		千葉	電気・電子系
ね ら い	組込み機器分野やIoTで注目されているRaspberry Piを用い、Linux系OS上で動作するプログラム作成を通してセンサデータの可視化を行えるIoTシステム開発技法を習得します。					1. センサの動作原理と特性 2. 環境構築及び設定 3. Python言語による制御プログラミング 4. センサデータの可視化 5. まとめ(質疑・応答含む)	
実 施 日	12/10(木)・11(金) 9:30～16:20					※進捗状況等により内容の変更がある場合がございます。 ※Raspberry Pi 4B以外のRaspberry Piを使用する可能性がございます。	
対 象 者	センサを活用した計測・制御システムの設計に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者						
定 員	10名	受 講 料	11,000円(税込)				
日数 / 時間	2日間 / 延12時間	場 所	千葉キャンパス				
使用機器等	Raspberry Pi 4B(使用予定)、開発用パソコン、その他各種部品						

1. センサの動作原理と特性
2. 環境構築及び設定
3. Python言語による制御プログラミング
4. センサデータの可視化
5. まとめ(質疑・応答含む)

※進捗状況等により内容の変更がある場合がございます。
※Raspberry Pi 4B以外のRaspberry Piを使用する
可能性がございます。



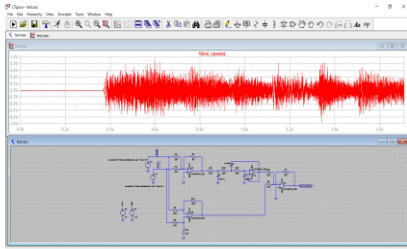


【2026年11月～】

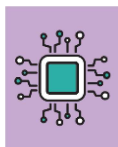
ハロートレーニング
—— 急がば学べ ——

コース番号		C18-1		Webを活用した生産支援システム構築技術		千葉	電気・電子系																																																																																																				
ね ら い	生産現場における生産活動全般の効率化を目指して、システム化・一元化された生産計画や製造指示、作業実績等のデータを有効活用するためのWebを活用したシステムを構築する技術を習得します。						1. 製造データの活用事例 生産計画データからの展開（発注指示、作業指示等）等 2. Web-DBシステム構成 3. データストアへのアクセス手法とプログラム作成 4. Webシステム構築実習 開発環境設定、eclipse、MySQL Java言語、SQL、HTTP、HTML構築実習 5. 総合実習課題 活用事例よりWebシステム構成で実装 第1～4回実習 <table><tr><td>第1回</td><td>第2回</td><td>第3回</td><td>第4回</td></tr><tr><td>第5回</td><td>第6回</td><td>第7回</td><td>第8回</td></tr><tr><td>第9回</td><td>第10回</td><td>第11回</td><td>第12回</td></tr><tr><td>第13回</td><td>第14回</td><td>第15回</td><td>第16回</td></tr><tr><td>第17回</td><td>第18回</td><td>第19回</td><td>第20回</td></tr><tr><td>第21回</td><td>第22回</td><td>第23回</td><td>第24回</td></tr><tr><td>第25回</td><td>第26回</td><td>第27回</td><td>第28回</td></tr><tr><td>第29回</td><td>第30回</td><td>第31回</td><td>第32回</td></tr><tr><td>第33回</td><td>第34回</td><td>第35回</td><td>第36回</td></tr><tr><td>第37回</td><td>第38回</td><td>第39回</td><td>第40回</td></tr><tr><td>第41回</td><td>第42回</td><td>第43回</td><td>第44回</td></tr><tr><td>第45回</td><td>第46回</td><td>第47回</td><td>第48回</td></tr><tr><td>第49回</td><td>第50回</td><td>第51回</td><td>第52回</td></tr><tr><td>第53回</td><td>第54回</td><td>第55回</td><td>第56回</td></tr><tr><td>第57回</td><td>第58回</td><td>第59回</td><td>第60回</td></tr><tr><td>第61回</td><td>第62回</td><td>第63回</td><td>第64回</td></tr><tr><td>第65回</td><td>第66回</td><td>第67回</td><td>第68回</td></tr><tr><td>第69回</td><td>第70回</td><td>第71回</td><td>第72回</td></tr><tr><td>第73回</td><td>第74回</td><td>第75回</td><td>第76回</td></tr><tr><td>第77回</td><td>第78回</td><td>第79回</td><td>第80回</td></tr><tr><td>第81回</td><td>第82回</td><td>第83回</td><td>第84回</td></tr><tr><td>第85回</td><td>第86回</td><td>第87回</td><td>第88回</td></tr><tr><td>第89回</td><td>第90回</td><td>第91回</td><td>第92回</td></tr><tr><td>第93回</td><td>第94回</td><td>第95回</td><td>第96回</td></tr><tr><td>第97回</td><td>第98回</td><td>第99回</td><td>第100回</td></tr></table> 図1に示されているすべての製品データを基に作成する	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回	第11回	第12回	第13回	第14回	第15回	第16回	第17回	第18回	第19回	第20回	第21回	第22回	第23回	第24回	第25回	第26回	第27回	第28回	第29回	第30回	第31回	第32回	第33回	第34回	第35回	第36回	第37回	第38回	第39回	第40回	第41回	第42回	第43回	第44回	第45回	第46回	第47回	第48回	第49回	第50回	第51回	第52回	第53回	第54回	第55回	第56回	第57回	第58回	第59回	第60回	第61回	第62回	第63回	第64回	第65回	第66回	第67回	第68回	第69回	第70回	第71回	第72回	第73回	第74回	第75回	第76回	第77回	第78回	第79回	第80回	第81回	第82回	第83回	第84回	第85回	第86回	第87回	第88回	第89回	第90回	第91回	第92回	第93回	第94回	第95回	第96回	第97回	第98回	第99回	第100回
第1回	第2回	第3回	第4回																																																																																																								
第5回	第6回	第7回	第8回																																																																																																								
第9回	第10回	第11回	第12回																																																																																																								
第13回	第14回	第15回	第16回																																																																																																								
第17回	第18回	第19回	第20回																																																																																																								
第21回	第22回	第23回	第24回																																																																																																								
第25回	第26回	第27回	第28回																																																																																																								
第29回	第30回	第31回	第32回																																																																																																								
第33回	第34回	第35回	第36回																																																																																																								
第37回	第38回	第39回	第40回																																																																																																								
第41回	第42回	第43回	第44回																																																																																																								
第45回	第46回	第47回	第48回																																																																																																								
第49回	第50回	第51回	第52回																																																																																																								
第53回	第54回	第55回	第56回																																																																																																								
第57回	第58回	第59回	第60回																																																																																																								
第61回	第62回	第63回	第64回																																																																																																								
第65回	第66回	第67回	第68回																																																																																																								
第69回	第70回	第71回	第72回																																																																																																								
第73回	第74回	第75回	第76回																																																																																																								
第77回	第78回	第79回	第80回																																																																																																								
第81回	第82回	第83回	第84回																																																																																																								
第85回	第86回	第87回	第88回																																																																																																								
第89回	第90回	第91回	第92回																																																																																																								
第93回	第94回	第95回	第96回																																																																																																								
第97回	第98回	第99回	第100回																																																																																																								
実 施 日	12/17(木)・18(金) 9:30～16:20																																																																																																										
対 象 者	生産計画や製造現場で発生する情報を管理する業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者																																																																																																										
定 員	10名	受 講 料	10,000円(税込)																																																																																																								
日数 / 時間	2日間 / 延12時間	場 所	千葉キャンパス																																																																																																								
使用機器等	パソコン																																																																																																										

コース番号		C38		実践インバータ回路の設計と製作		千葉		電気・電子系	
ね ら い		パワーエレクトロニクス回路設計の生産性の向上をめざして、適正化、最適化（改善）に向けた、単相PWMインバータ回路の製作・実習を通してインバータ回路の設計・評価技術を習得します。						1. PWMインバータ パルス発生とタイミング回路の製作とその測定 2. デッドたいむ発生回路とその特性 3. PWM信号発生回路とその特性 4. パワー素子ドライブ回路とその測定 5. 単相PWMインバータ回路の設計・製作 	
実 施 日		12/17(木)・18(金) 9:30～16:20							
対 象 者		電力変換に関する業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者							
定 員		10名		受 講 料		10,000円(税込)			
日数 / 時間		2日間 / 延12時間		場 所		千葉キャンパス			
使用機器等		直流安定化電源、デジタルマルチメータ、信号発生器、オシロスコープ、ブレッドボード							

コース番号 C11-2		シミュレータを活用したアナログ回路設計技術(LTspiceによるアナログ電子回路設計技法)		千葉	電気・電子系
ね ら い	アナログ回路設計の生産性の向上をめざして、最適化（改善）に向けたシミュレーション結果による検証をする。また、電子機器の開発・試作時に必要となるアナログ回路の設計技術を回路シミュレーションを行いながら習得します。				1. 回路シミュレータの基本操作と動作 2. 解析方法（AC解析、過渡解析、DC解析） 3. 実用回路の解析実習 4. 回路シミュレータの活用事例 5. まとめ 
実 施 日	1/7(木)・8(金) 9:30～16:20				
対 象 者	電子回路又は制御機器の設計・開発に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者				
定 員	10名	受 講 料	10,500円(税込)		
日数 / 時間	2日間 / 延12時間	場 所	千葉キャンパス		
使用機器等	パソコン、回路シミュレータ（LTspice）				

コース番号		C37		生産性向上をめざす総合的設備管理技術		千葉	管理系
ね ら い	設備管理の進め方について理解・実践力向上をめざして、その中で生産保全の実現に不可欠な設備診断の位置づけ及び運用方法を習得します。						1. 設備管理概要 ・設備管理の目的、設備の劣化と修復・改良保全ほか 2. 機械保全に関する用 ・生産保全、保全方式、信頼性、保全性、故障解析ほか 3. 設備管理システム ・設備管理システムの意義・概要、サブシステムの構成と機能 4. 生産保全の展開 ・生産保全の内容、TBM(時間基準保全)、CBM(状態監視保全) 5. 設備点検、診断 ・点検・診断システム運用フロー、関連標準、保全資材管理ほか 6. 設備診断技術 ・技術体系、振動診断概論、設備診断方法と適用事例ほか 7. レポート作成及び討論会、質疑応答
実 施 日	11月4日(水)、5日(木) 9:30～16:20						
対 象 者	機械及び生産設備部門に従事する技能・技術者であって、指導的・中核的な役割を担うもの又はその候補者						
定 員	12名	受 講 料	7,500円(税込)				
日数/ 時間	2日間 / 延12時間	場 所	千葉キャンパス				
使用機器等	パソコン、プロジェクター等						



【2026年11月～】

ハートレーニング

—— 急がば学べ ——



コース番号		C32-2		仕事と人を動かす現場監督者の育成		人気	千葉	管理系
ね ら い	生産現場における現場力強化及び技能継承をめざして、技術高度化、故障対応・予防に向けた現場のリーダーとして身につけておくべきスキルを確認し、監督者として生産性向上を実践する担当者との関わり方や仕事と現場を動かすための技能を習得します。							
実 施 日	11/9(月)・10(火) 9:30～16:20							
対 象 者	現場監督に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者							
定 員	12名	受 講 料	7,500円(税込)					
日数 / 時間	2日間 / 延12時間	場 所	千葉キャンパス					
使用機器等	プロジェクター、パソコン							
1. 現場監督（主任）の役割 ・監督の役割と意思決定（権限）と責任 ・作業の段取り確認と作業安全確保、作業品質維持、進捗確認 ・上下左右の報連相 ・演習（段取り、作業指示、問題解決） 2. 現場監督（主任）に求められていること ・班のマネジメント（作業者の意欲向上と取りまとめ、問題を発見し課題と解決策検討） ・マネジメントスキルの習得（組織論と組織開発、成果志向と関係構築志向、モチベーションとリーダーシップ） ・演習（問題・課題解決の手順） 3. より良い現場監督（主任） ・現場のコミュニケーション・班員の指導育成 ・仕事を回す・演習（マネジメントケーススタディー） 4. 演習（自己開発計画書の作成）								

コース番号		C29		製造業に活かす品質管理技法		千葉		管理系	
ね ら い		品質管理の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化(改善)、安全性向上に向けた製造現場で活用できる品質管理手法を習得します。						1. 製造業における品質管理の技法 ・継続生産の管理手法と加工部品に対する管理図の作り方 ・個別生産・ロット生産の管理手法 ・相関分析値による生産状態の解析 ・不良・障害要因を追求するための手法 2. 製造業における品質保証の方法 ・製品検査のステップと製品検査の種類 ・生産現場における作業の標準化 ・加工製品に対する品質保証体系図、工程重視の品質保証 ・特性データの分布を分析する手法 3. 生産現場における管理手法の活用実習 ・統計的な手法を用いた製品寸法変化の予測 ・生産ラインに対する品質管理手法の適応 4. 応用課題演習 ・測定データを元にした不良率の分析課題演習 ・工程能力指数及び分布と規格値に関する応用課題実習	
実 施 日		11/18(水)・19(木)・20(金) 9:30～16:20							
対 象 者		生産現場の品質管理業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者							
定 員		12名		受 講 料		11,500円(税込)			
日数/ 時間		3日間 / 延18時間		場 所		千葉キャンパス			
使用機器等		プロジェクター、パソコン							

コース番号		C27		実践生産性改善		千葉	管理系
ね ら い	生産工程の効率化・最適化をめざして、多種少量、短納期といった市場の要望に低コストで素早く対応するため、生産現場の見えない問題を見る化する際の視点と考え方並びに全体最適を考慮に入れた生産性の高い生産現場の構築方法について習得します。						1. 製造業の背景 2. 生産性向上のための現場運営の視点 3. 生産現場の評価と視点と改善方法 4. 生産現場の構築演習 5. 生産性改善実習 6. 改善性計画の立て方 7. まとめ
実 施 日	12/15(火)・16(水) 9:30～16:20						
対 象 者	生産現場の運営・管理・改善業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者						
定 員	12名	受 講 料	9,500円(税込)				
日数/ 時間	2日間 / 延12時間	場 所	千葉キャンパス				
使用機器等	パソコン、プロジェクター等						

千葉キャンパス／TEL : 043-242-4192

成田キャンパス／TEL : 0476-22-4351

ポリテクカレッジ千葉 セミナー

検索



千葉キャンパス



成田キャンパス

能力開発セミナー受講申込書

※受講申し込み施設のチェックボックスに✓点ならびに必要な事項をご記入の上、それぞれのキャンパスに、電子メール、FAXまたは郵送にてお申し込みください。
※受講申込書の受付確認は、お申込みいただいた方法(電子メール、FAXまたは郵送)等にて確認させていただきます。お申込み後、3日間(土日・祝日を除く)を過ぎても受付確認の返信がない場合には、お手数ですが、窓口(千葉キャンパス:043-242-4192、成田キャンパス:0476-22-4351)まで必ずご連絡ください。
※受講に関する書類は、郵送にて送付いたします。

千葉職業能力開発短期大学校(ポリテクカレッジ千葉)

□ 千葉キャンパス

メールアドレス: chiba-college03@jeed.go.jp

FAX: 043-248-5072

□ 成田キャンパス

メールアドレス: narita-college02@jeed.go.jp

FAX: 0476-22-4347

千葉職業能力開発短期大学校長 殿

次のセミナーについて、訓練内容と受講要件(ある場合のみ)を確認の上、申し込みます。

1. 申込担当者(受講表等送付先)

【会社からお申し込みの場合】

ふりがな				事業所名	※本社以外は、事業所名をご記入ください		
企業名							
法人番号 (13桁)				→	※法人番号がない場合は以下に○印をしてください 1. 団体 2. 個人事業主		
企業規模 (該当に○印)	A. 1～29人 B. 30～99人 C. 100～299人 D. 300～499人 E. 500～999人 F. 1000人以上			業種 (※1)			
担当者 連絡先	ふりがな				所属部署		
	氏名						
	勤務 所在地	〒	—				
	TEL	— —			FAX	— —	
	E-mail						

【個人でお申し込みの場合】

連絡先	住所	〒				
	ふりがな				TEL	— —
	氏名				FAX	— —
	E-mail					

2. 受講申込みコース

コース 番号	コース名	開講初日	ふりがな 氏名	生年月日(西暦) 及び性別	就業状況 (※3) (該当に○印)	短大 記入欄
		月 日		年 月 日 男・女	1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)	
		月 日		年 月 日 男・女	1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)	
		月 日		年 月 日 男・女	1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)	

通信欄 (受講案内送付先、訓練に関連する経験・技能等(※4)、連絡通信事項を記入してください。)

参考までにお伺いします。今回のコースをどのようにしてお知りになりましたか。(該当するものを○で囲んでください。)

①ホームページ ②セミナーガイド ③DM(リーフレット) ④商工会議所会報誌(千葉/市川/習志野/市原/佐倉/船橋) ⑤その他()

(連絡事項)

1. コース開催の3週間前の時点で、受講申込み者が最小開催人数に満たない場合は、誠に勝手ながら当該コースを中止する場合があります。あらかじめご了承ください。
2. 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は「個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第57号)を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。ご記入いただいた個人情報については能力開発セミナーの受講に関する事務処理(連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備)及び業務統計、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内に使用するものであり、それ以外に使用することはありません。
3. ※1 業種は、以下の20種のうち該当するものを1つ選んでください。
A. 農業、林業 B. 漁業 C. 鉱業、採石業、砂利採取業 D. 建設業 E. 製造業 F. 電気・ガス・熱供給・水道業 G. 情報通信業 H. 運輸業、郵便業 I. 卸売業、小売業 J. 金融業、保険業
K. 不動産業、物品賃貸業 L. 学術研究、専門・技術サービス業 M. 宿泊業、飲食サービス業 N. 生活関連サービス業、娯楽業 O. 教育、学習支援業 P. 医療、福祉 Q. 複合サービス事業
R. サービス業 S. 公務 T. 分類不能の産業
4. ※2 会社からお申し込みの場合、受講者が所属する会社の代表者の方(事業主、営業所長、工場長等)にアンケート調査へのご協力をお願いしております。
5. ※3 就業状況の非正規雇用とは、一般的にパート、アルバイト、契約社員などが該当しますが、様々な呼称があるため、貴社の判断で差し支えありません。
6. ※4 訓練を進める上での参考とさせていただきます。今回受講するコース内容に関連した職場経験、資格、教育訓練受講歴等をお持ちの方については差し支えない範囲で区分して通信欄にご記入ください。(例: 切削加工の作業に約5年間従事)
- (注) 訓練内容等のご不明な点、あるいは安全面・健康上においてご不安な点などございましたら、あらかじめご相談ください。

部内 処理欄	受付①	受付②	受付③	受付④



(中段: 日付、下段: No.)